

NEWS RELEASE www.jogmec.go.jp



独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構

問合せ先： 石炭開発部石炭技術課 佐藤 TEL:03-6758-8002
広報担当： 総務部広報課 乾 TEL:03-6758-8106

平成 27 年度産炭国石炭採掘・保安技術高度化事業(国内受入研修)を開始 ～ベトナム・中国の炭鉱保安の向上や石炭生産の安定化に貢献～

JOGMEC(本部:東京都港区、理事長:河野博文)は、7月28日(火)、JOGMEC本部にて平成27年度産炭国石炭採掘・保安技術高度化事業のうち国内受入研修の開講式を開催し、今年度の研修を開始しました。

本研修は、アジア地域の産炭国から研修生を受け入れ、我が国の石炭採掘・保安技術を移転することによって、我が国への安定的な石炭供給の確保を目的として実施しています。

今年度の第1期生として、ベトナムからは保安生産管理向上コース、機械化採鉱技術習熟コース、設備自動化技術習熟コース、通気保安技術管理習熟コースの4コースに参加する計24名の研修生が、中国からは保安監督管理向上コースと保安理念向上コースの2コースに参加する計21名の研修生が、それぞれ来日しました。

ベトナムからの研修生は、7月28日(火)にJOGMEC本部にて開講式を執り行いました。中国からの研修生は翌日29日(水)に北海道釧路市にあるJOGMEC炭鉱技術研修センターにて開講式を執り行いました。開講式では、研修生の団長が挨拶し、研修に向けての抱負を述べました。

研修生は、JOGMEC炭鉱技術研修センターにおいて、コースにより約1ヶ月～3ヶ月の研修を受講します。我が国で長い年月をかけて蓄積された石炭坑内掘りの保安技術や生産技術を学び、母国における炭鉱保安の向上や石炭生産の安定化に成果を上げるものと期待されています。

なお、今年度の国内受入研修事業としましては、中国、ベトナム等から合計約150名の研修生を受け入れる予定です。

■ 7月28日(於:JOGMEC 本部)ベトナム研修開講式の様子



安達理事の歓迎挨拶



ベトナム研修生一同

■ 7月29日(於:JOGMEC 炭鉱技術研修センター)中国研修開講式の様子



研修生団長の挨拶



中国研修生一同